

群馬県利根郡みなかみ町 MINAKAMI DIET NEWS

みなかみ議会だより

●写真/カヌーツアー（奥利根湖）



3月定例議会

平成24年度当初予算… 1~2

23年度補正 一般質問 …………… 3~8

特集 みなかみ町の国民健康保険 9~10

27号

平成24年(2012年)

5月1日発行

予算

決まる

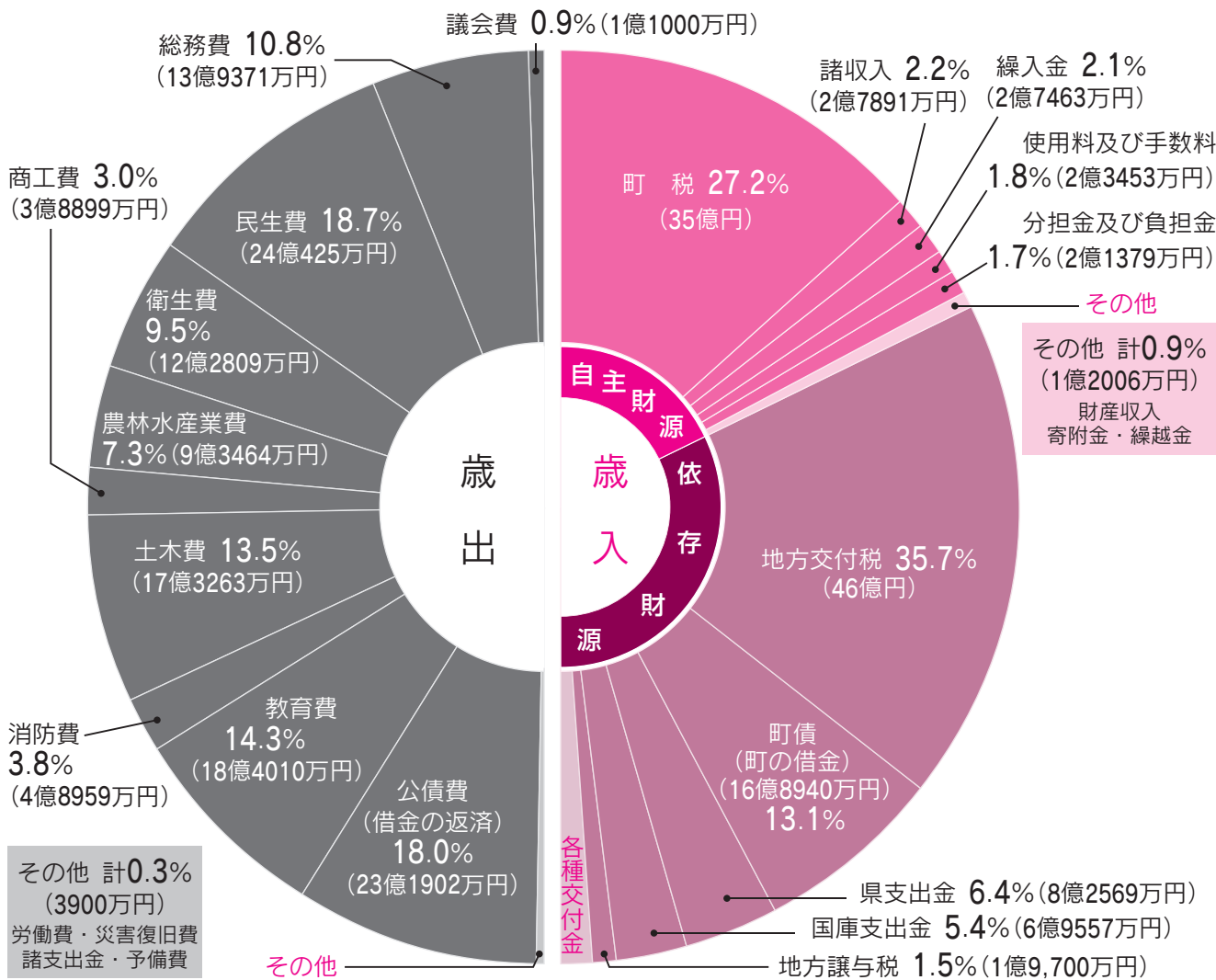
3月定例議会

発議1件、諮問1件、24年度一般会計・特別会計当初予算6件、23年度補正予算8件、条例制定・改廃19件、指定管理者の指定29件、その他2件が提出され、審議の結果、すべての議案を原案通り可決しました。

4人の議員が、『産業振興』『教育』『都市計画』『保険制度』等について、一般質問しました。

一般会計 / 総額 128.8億円

※四捨五入のため、合計と一致しない場合があります。



各種交付金 計1.9% (2億5040万円) 配当交付金・地方消費税交付金・自動車取得税交付金・株式等譲渡所得割交付金・交通安全対策特別交付金

当初予算討論

◇一般会計

反対

多くの国民が廃止を求めている後期高齢者医療費三億七六〇九万円の計上はやめるべきです。

教育は恒久・継続的な事業です。正規職員を長期的視野に基づいて計画的に配置する必要があります。

賛成

まちづくり基本条例に則った地域スポーツ施設整備事業・協働によるまちづくりの推進事業で、住民目線の事業も速やかに実施されるなど、各般にわたる事業の予算措置を決める重要な案件であり、賛成します。

賛成

本予算は厳しい財政状況の中でも、新しいまちづくりに向けて、自治体と企業との連携・協力による新しい事業や、インフラエンサ予防接種補助成事業等のソフト面及び、多くの関係者から要望のあったサッカー場整備に要する予算等ハード面の両面から、積極的に取り組む姿勢が示されており賛成します。

◇国民健康保険特別会計

反対

平成二十四年度に前年度から約六億円が繰り越されます。大

原澤良輝議員

小林 洋議員

山田庄一議員

原澤良輝議員

平成24年度当初

特別会計は9会計から5会計に再編

(利根沼田広域観光センター・自家用有償バス事業・スキー場事業・温泉事業の特別会計は一般会計へ統合されました。)

特別会計

区分	金額	区分	金額	
国民健康保険	29億3600万円	水道事業	収益的収入	4億3044万円
後期高齢者医療	2億6700万円		収益的支出	4億2702万円
介護保険	19億4800万円		資本的収入	2億7617万円
下水道事業	9億9000万円		資本的支出	4億2690万円

賛成
「新たな高齢者医療制度」として再編すべく、現在国においてその実施に向けた審議がされているところですが、幅値上げを国保加入者が負担した結果です。町が「大幅値上げと同額を負担する」という約束を果たすことが必要です。二十四年度は国保料を引き下げて、余分に徴収した額を加入者に返還する必要があります。

林 一彦議員

賛成
平成二十三年度からは、保険給付費の伸びなどの理由により単年度収支では赤字となり、この傾向は二十四年度以降も続くと予想されています。前年度対比七七〇〇万円の増額で編成されている本予算については、加入者みなさんが安心して医療が受けられるためのものであり、本会計の運営上必要と予算と認められます。

(賛成一四 反対三 可決)

反対
この制度は、高齢者が増えれば保険料が上がるシステムです。協会健保などは本体の医療費より支援金が多くなる組合が出て、保険料の値上げや、組合を解散して国保に加入するなどの事態も起きています。制度は直ちに廃止し、誰もが安心できる国民皆保険制度を確立する必要があります。

原澤良輝議員

賛成
町は約束した「保険料アップに繋がらない方法で介護労働者の賃金を月四万円程度引き上げる」一制度を取り入れるべきと考えます。

中島信義議員

賛成
町は約束した「保険料アップに繋がらない方法で介護労働者の賃金を月四万円程度引き上げる」一制度を取り入れるべきと考えます。

阿部賢一議員

賛成
制度改正及び報酬改定等に伴い、事業量や給付費が見直され、介護給付費が増加する中で、対前年比一〇三％とその伸びを最小限にとどめたことについて評価に値すると考えます。

(賛成一六 反対一 可決)

反対
起債残高は二十四年度末で五二億円になります。実際の返済額も、元金の返済額四億円に對し支払利子は一億円で、なかなか残高が減少しません。町の預貯金を元金返済に充てるなど思い切った起債返済計画を実施し、安定した下水道会計として運営する必要があります。

阿部賢一議員

賛成
起債残高は二十四年度末で五二億円になります。実際の返済額も、元金の返済額四億円に對し支払利子は一億円で、なかなか残高が減少しません。町の預貯金を元金返済に充てるなど思い切った起債返済計画を実施し、安定した下水道会計として運営する必要があります。

阿部賢一議員

賛成
起債残高は毎年一億円程度減額されており、健全運営の努力をしているので賛成します。

(賛成一六 反対一 可決)

賛成
長寿命化計画による補助金対応による老朽管の更正工事や、資本金の一部を後年度に繰り延べし世代間負担の公平を図るための起債もあげられています。起債残高も毎年一億円程度減額されており、健全運営の努力をしているので賛成します。

(賛成一六 反対一 可決)

賛成
本予算については、前年度対比で二八〇〇万円、約一・七％の増で編成されています。これは主に広域連合に納付する保険料負担金であり、本会計の運営上必要な予算と認められます。

(賛成一六 反対一 可決)

賛成
本会計は三五億円の固定資産があり、減価償却の累計は四五億円になります。しかし実際は資本的収支の補填に流用されて、約二億円しかありません。企業会計として運営することに無理があります。管理も会計課移管する必要があります。

阿部賢一議員

賛成
本会計は三五億円の固定資産があり、減価償却の累計は四五億円になります。しかし実際は資本的収支の補填に流用されて、約二億円しかありません。企業会計として運営することに無理があります。管理も会計課移管する必要があります。

阿部賢一議員

賛成
本会計は三五億円の固定資産があり、減価償却の累計は四五億円になります。しかし実際は資本的収支の補填に流用されて、約二億円しかありません。企業会計として運営することに無理があります。管理も会計課移管する必要があります。

阿部賢一議員

賛成
本会計は三五億円の固定資産があり、減価償却の累計は四五億円になります。しかし実際は資本的収支の補填に流用されて、約二億円しかありません。企業会計として運営することに無理があります。管理も会計課移管する必要があります。

阿部賢一議員

23年度補正予算 (3月補正)

項目	補正額	主な内容	総額	
一般会計	6776万円	総務費(公共施設管理基金)／1億6000万円 農業費(農業体質強化基盤整備促進事業ほか)／1億8038万円 民生費(老人保護措置費ほか)／▲1億967万円 教育費(高等学校総務費(地方交付税分))／▲6294万円	135億6736万円	
特別会計	国民健康保険	108万円	国保連合会負担金等／57万円	29億5930万円
	後期高齢者医療	▲558万円	広域連合納付金／558万円	2億3342万円
	介護保険	1500万円	保険給付費／2億2000万円 地域支援事業費／▲7411万円	19億3990万円
	下水道事業	▲3585万円	建設及び維持管理負担金等／▲3185万円	10億366万円
	利根沼田広域観光センター	▲199万円	本会計廃止による収支調整／▲199万円	921万円
計	スキー場事業	138万円	賃金及び修繕料／131万円	1538万円
	水道事業	収入	487万円	水道料金 ほか／487万円
支出		208万円	光熱水及び修繕費 ほか／208万円	4億4711万円

指定管理者一覧 (指定管理者名の丸数字は指定期間(単位年、全てH24.4.1より))

施設名	指定管理者名	施設名	指定管理者名
通所介護事業所 デイサービスセンター ほたるの苑	社会福祉協議会③	健康福祉施設「湯テルメ谷川」 ふれあい交流館	(株)水の故郷③ みなかみ町商工会③
通所介護事業所 水上デイサービスセンター	社会福祉協議会③	奈良俣サービスセンター	(株)水の故郷⑤
通所介護事業所 新治ふれあいセンター	社会福祉協議会③	武尊青少年旅行村	武尊山観光開発(株)②
福祉センター 公衆浴場いこいの湯	社会福祉協議会③	相俣ダム周辺 レクリエーション施設 湯島オートキャンプ場	(株)猿ヶ京温泉夢未来⑤
水紀行館	(株)水の故郷⑤	猿ヶ京温泉交流公園 「満天星の湯」	(株)猿ヶ京温泉夢未来③
大峰休養施設見晴荘	ダイヤモンドワールド①	町駐車場(湯原)	(株)水の故郷⑤
産地形成促進施設 月夜野は一べすと	月夜野は一べすと 農産物直売所利用組合④	町駐車場(大穴)	大穴区④
農林漁業体験実習館(豊楽館)	(財)新治農村公園公社⑤	町駐車場(湯檜曾字湯吹山)	谷川岳ロープウェイ(株)③
農産物加工施設(福寿茶屋)	(財)新治農村公園公社⑤	ふれあい・やすらぎ 温泉センター「上牧風和の湯」	上牧温泉旅館協同組合③
手づくり郷土の香りの家	(財)新治農村公園公社⑤	新治屋内運動場	みなかみ町ゲートポール 協会新治地区③
たくみの里ヨーグルト工房	(財)新治農村公園公社⑤	湯宿温泉屋内運動場	永井区④
フルーツ公園(桃李館)	(財)新治農村公園公社④	永井宿郷土館	(株)猿ヶ京温泉夢未来③
特用林産物加工場	みなかみ町商工会⑤	猿ヶ京温泉給湯施設	(株)猿ヶ京温泉夢未来③
月夜野農村環境改善センター	みなかみ町商工会④	新治屋内運動場	猿ヶ京温泉民宿組合③
		新治屋内運動場	猿ヶ京温泉屋内運動場

みなさんからの 請願・陳情 審査結果一覧

No.	件名	提出者	付託委員会	審議結果
請願	1 「サッカー場整備事業」に関する請願	布施742-1 河合 純男 ほか228人	総務文教	不採択
	2 公契約にかかる事業の質の確保及び当該事業に従事する労働者の雇用の安定と適正な賃金・労働条件の確保を図るため、「公契約条例」の制定を求める請願	沼田市白石町213 利根沼田労働組合会議 議長 加藤 貴	産業観光	不採択
	3 公契約にかかる事業の質の確保及び当該事業に従事する労働者の雇用の安定と適正な賃金・労働条件の確保を図るため、「公契約条例」の制定に関する意見書の採択を求める請願	沼田市白石町213 利根沼田労働組合会議 議長 加藤 貴	産業観光	不採択
陳情	1 「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書提出を求める陳情	昭和村川額150-1 アジアと日本の平和と安全を守る 群馬県フォーラム 新井 英志	総務文教	継続審査

4人が質問を行いました。

主な内容

- 阿部 賢一 ①町内における働く場の確保について ……5
- 島崎 栄一 ①木質ペレット燃料の推進について ……6
- 高橋 市郎 ①「後退用地」の取り扱いについて ……7
②中学校部活動について
③中学校授業の「武道」必修化について
- 原澤 良輝 ①町の国保施策が広報記事と矛盾していないか ……8
②幼稚園と保育園の無償化について

○一般質問とは

議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させあるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果があります。

定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっています。



阿部 賢一 議員

過疎化を食い止めるため 町内に働く場の確保を

町長 災害に強くアクセス売りに企業誘致したい



工業祭の賑わい（アイチコープレーション新治工場）

問 過疎地域指定町村の指定を受けました。

人口は下降線をたどる一方です。高校までは町に住んでいます。大学等で進学すると、そのまま都市へ就職し、過疎対策には決め手がありません。町は働く場を確保するために何か対策は。

答 **町長** 若者が町に住み続けたいというような有効な施策を展開していきたい。

問 企業誘致状況は。

答 **町長** 新たな企業誘致で具体的な活

動はありません。

震災以降、本社機能へバックアップであるとかオフサイドセンター等の機能施設の設置を検討している企業もあります。

地震など災害に強く、首都圏からの交通の便も良いところの特長を生かして、企業誘致を進めたい。

問 居住の自由は憲法で保障されているので、家庭の事情で町外に居住する事は仕方ありません。

現在、町外に居住している職員は何人ですか。

答 **町長** 二八八人中、四九人です。

問 町の職員である以上、町内に住んで頂くよう取り組みは。

答 **町長** 行政上の観点から有事の時町内に住んでいた方がよい事は事実です。

問 ワークシェアリングの研究は。

答 **町長** 行政サービスを確保しながら、業務を民間へ委託し、町の人を雇用する事が町全体のワークシェアリングだと思えます。

問 町の特色を生かした対策は。

答 **町長** 観光と農業の町ですので、農業のブランド化を観光振興に町も頑張ります。地域経済の特長を生かし、町に多くの方に来ていただくよう、力を入れていきたい。

問 地域間競争が激化しています。他の自治体に負けないような取り組みは。

答 **町長** 効果を現す中で理解を得られると思うので、さらに積極的に努めていきたい。

島崎 栄一 議員



町の経済発展に 木質ペレット推進しては

町長 採算性を考えて慎重でありたい



木質ペレット燃料の製造工場



木質ペレット

問

みなかみ町の発展を考えると、町の強みは何なのか、どんな資源があるのか認識し、その特徴をうまく活かすことが必要です。

みなかみ町の特徴は、その広大な面積。七八〇km²は県内一位。そして、その八割が山林です。広大な山林を、もつと活かす産業が必要です。

職場で、冬の間毎月何万円もの灯油を使って暖房していますが、その灯油代を、町内に還流させれば、雇用が生まれ、収入が増加します。

そこで、灯油の代わりに、山林を活かす木質ペレットに注目しました。木質ペレットは欧米では何十年も前から、日本でも北海道や岩手県では二〇〇〇年代

に入り、販売が急速に増えています。みなかみ町にも木質ペレットストーブを販売する業者もいて、これまで二〇台くらいを販売したそうです。

木質ペレットは、カローベースで比較した場合、灯油よりも二割安く、重油より少し高いくらいです。群馬県上野村では、販売がキロ四〇円、木材原料の仕入れがトン三一五〇円といったところ

ろで検討されてきました。みなかみ町の山林面積は約六万ヘクタール。木材資源は九〇〇万トン。一トン三〇〇〇円なら二七〇億円になります。

そのすべての資源を木質ペレットにはできないでしょうが、木材資源はまた生えてくる再生資源だということを考えた時、その可能性を追求する意義は大きいです。

町長 木質ペレット製造工場を町が設置することには、採算性を考えて慎重でありたいと思っています。

答

また利便性はペレット材より灯油の方が高いです、しかし、豊かな森林資源に恵まれているのは明確です。カーボンニュートラルな生活スタイルに誘導していくのも、町政のひとつの使命だとは思っています。

現在、商工会を事務局として「新エネルギー循環型燃料資源調査研究会」を立ち上げております。調査研究の結果を待ち、必要があれば木質ペレット工場を始めるといった選択肢もあると思っています。

高橋 市郎 議員



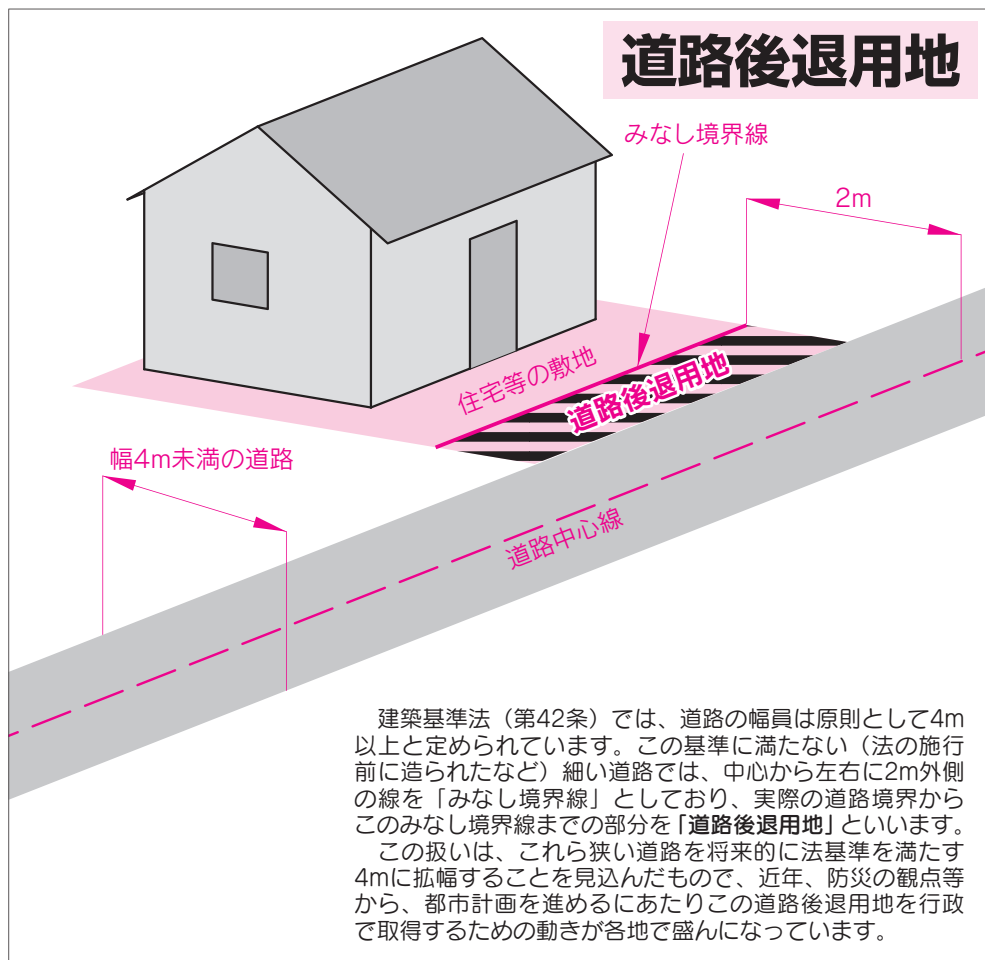
問 市街地形成に伴う、住環境の観点から、建築基準法の後退用地の取り扱いについて。

答 **町長** 幅員四メートル未満の道路に面した土地に建築確認を行う場合、建築基準法により道路中心より二メートル後退した線が道路との境界となり、この部分が後退用地となります。この後退用地の取り扱いについては、現在町として明確な規定・要項等の定めがないため、整備が進んでいないのが現状です。今後これら後退用地取得に向けた取り組みを強化し、町民皆様のご理解を頂くよう努力し、より良い住環境整備に取り組んでいきたい。

「道路後退用地」の

取り扱い

町長 現在規定なく取り組み必要と思う



■中学校の部活動 指導に外部者の活用進めるべき

問 中学校の部活動は、生徒の生きる力の育成に大きな意義のあるものです。生徒の多様なスポーツニーズに応えていくために、外部指導者の活用を促進する事について。

答 **教育長** 部活動の本来の役割と意義を追求しつつ、高い水準を求めたいという願いのもとに指導に協力して頂ける外部指導者の導入は大いに促進されてよいと考えます。

■中学校授業の「武道」必修化 指導計画と安全対策は

問 中学校の保健体育で、今春から武道が必修となりますが、町内中学校では何を選択されたのか、その指導計画や教員の研修、安全対策について。

答 **教育長** 町内四校が柔道を選択しました。各学校の体育の中に武道としての指導計画を位置づけ、それに則つ

て指導が展開されます。また学校体育の柔道の指導にあたっては、研修を受けた経験者をつけるという事で、柔道連盟あるいは元警察官等々で研修を受けられた方を、各学校の体育教師プラス外部指導者として考えています。それらによって安全に万全を期していきたいと思えます。

原澤 良輝 議員



町報の国保記事 町は「責任」果たすべき

町長 責任は果たしていると考えている



国保税率のアップを伝える記事（広報みなかみ45号）

問 広報みなかみ四五号の「国民健康保険からのお知らせ」で「二二年度だけで三億五千万円不足し」

「税率を五六%アップする必要があり、二分の一、二八%を国保加入者が負担、残り二八%を一般会計から国保会計に補助（支援）する」とあります。

この部分の理解は残り二八%分を町が負担しますから「町民の皆さんも二八%を我慢して負担して下さい」というので良いでしょうか。

答 **町長** 広報に記載されていますとおりです。

問 加入者は値上げ分千万円納入しました。三年間で五億三八七万円納入します。広報で約束したとおり町も同額負担する責任がありますがどう考えますか。

■子育て支援

幼稚園・保育園は無料化すべき

問 若者の定住を促進するため幼稚園保育料、保育園保育料を無料化する必要がありますが、町長の考えを伺います。

答 **町長** 子育て支援は重要と考えています。二人目・三人目については保護者の指摘もあり議会や有識者と検討したい。

答 **町長** 広報は簡潔に説明したので若干の「誤解があった」が責任を果たしてない認識はありません。

問 値上げ前の二〇〇〇年度に一億四四五〇万円だった繰越金が三年間で六億七千万円の繰越金になります。値上げ分が五億三八七万円なので「値上げは必要なかった」と結論づけられます。

何も知らない町民は広報の「財政が大変」という脅しに泣く泣く値上げ分を納入しました。行政と町民の信頼は約束が守

答 **町長** 三〇億円の国保会計を運営するには六億円の基金は過大だと認識していません。今まで通りの国保税率でお願いしたい。

みなかみ町の国民健康保険

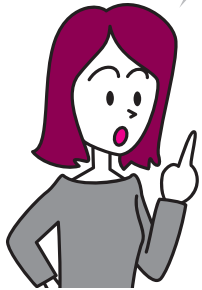
国保税率は現行のまま(平成24～平成26)

国保税ってもっと安くないかしら？

国保税って加入者の負担金でしょ。年々加入者が減っているわりに医療費は増えているらしいよ。【図-1】、【図-3】
去年は、赤字(見込み)だったって話よ。【図-2】

そうなの！
でも、それじゃ私たち加入者はどんどん苦しくなるってこと？！

それは困るから、運営について町はいろいろ考えているみたい。
基金運用とか、広域的に運営するとか。国でも財政政策が可決されたって最近、新聞で読んだわよ。

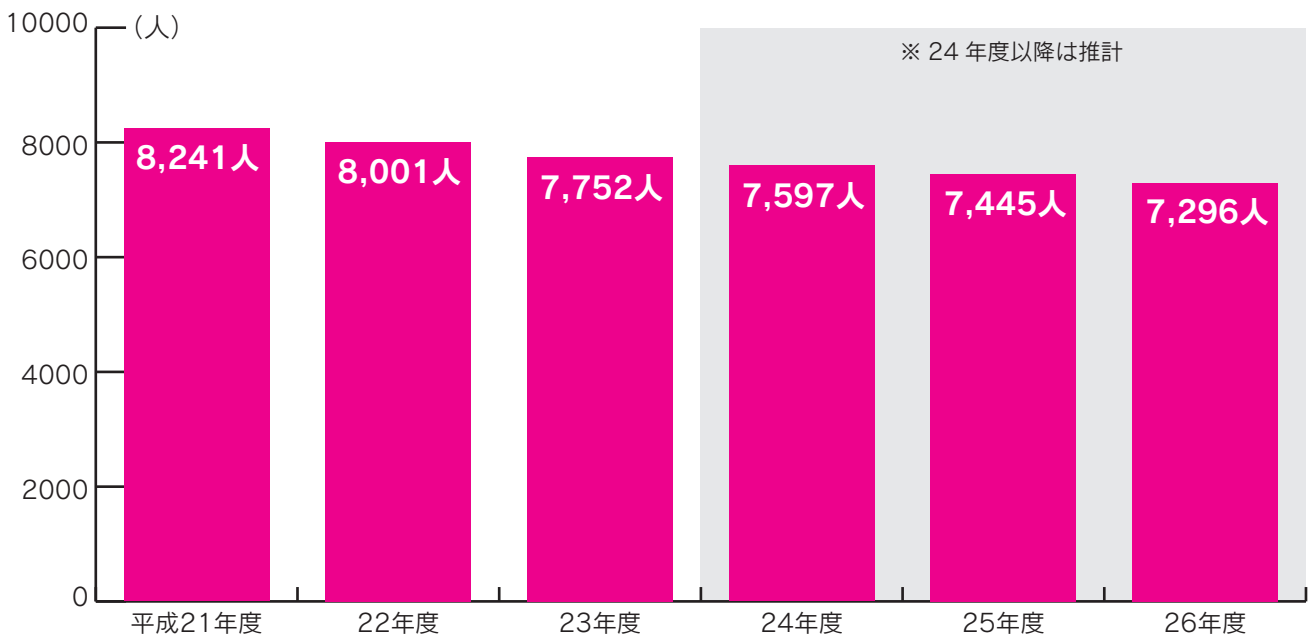


議会は「税率値下げは無謀」と判断

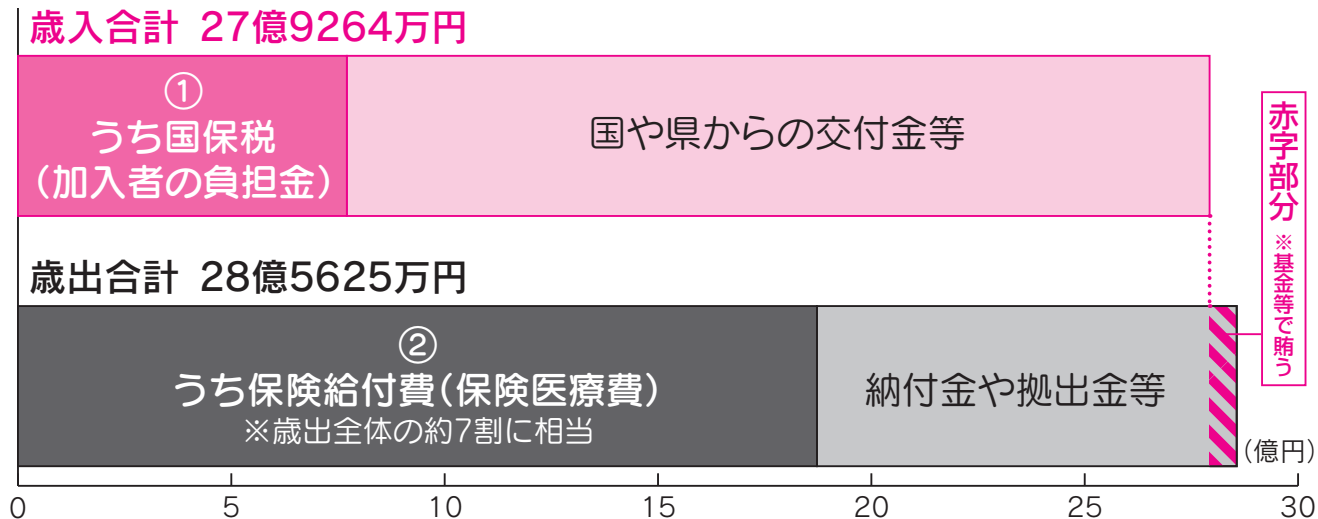
みなかみ町の国民健康保険(以降国保)は、三年ごとに税率改正の検討がされています。
平成二十四年度は、改正の初年度にあたり、みなかみ町国民健康保険運営協議会で検討がなされました。
その結果、**「国保税率は現行のまま(平成二十四～平成二十六)適用されたい」**と町に答申されました。

前回、平成二十一年の改正では税率を平均で二八%引き上げ、一般会計からの財政支援と併せて、国保運営は危機を回避してきました。
そして今後、平成二十四年度からも国保運営においては、支出の約七割を占める保険給付費(保険医療費)(図-2②)は高齢化等により増加が予想され(図-3)、収入は、人口の減少等が原因で加入者も減少し(図-1)、国保税収(加入者負担金)(図-2①)が下がるほか、昨今の景気低迷による財源不足等も予測されます。

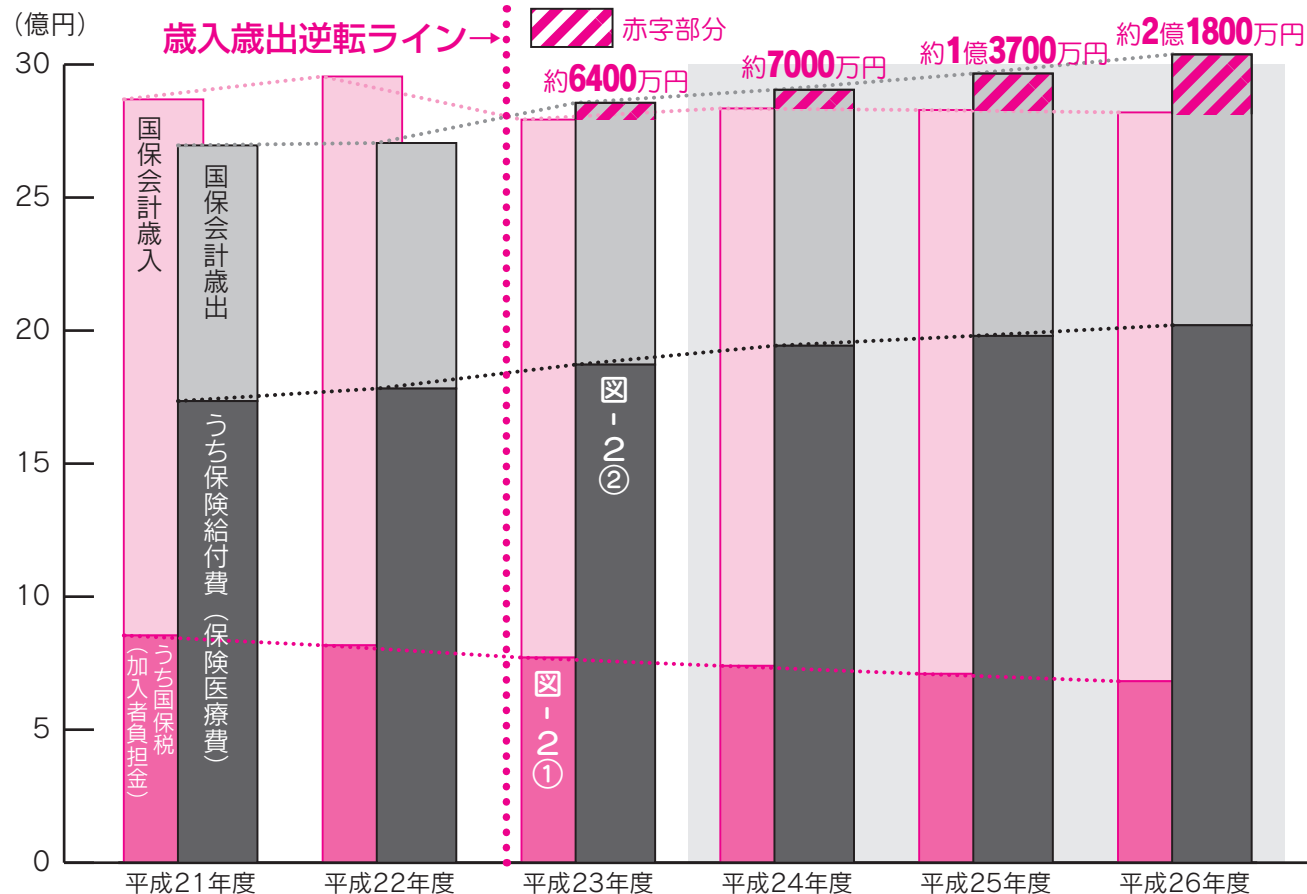
【図-1】町内国保加入者数の推移



【図-2】国保会計の歳入歳出比較(平成23年度決算見込み)



【図-3】歳入と国保税・歳出と保険給付費の推移 ※24年度以降は推計



※【図-2】、【図-3】の歳入には「前年度繰越金」と「法定外繰入金」が、歳出には「基金積立金」と「予備費」が含まれていない表記となっています。

図-3は、国保税(加入者負担)と給付費(医療費)の推移及び国保運営費の歳入と歳出の推移です。

平成二十三年度の繰越金等(基金分を含む)の約六億四〇〇〇万円(見込み)を図-3の赤字部分に賄うと、平成二十六年末(次回税率改正時)には、約二億円にまで減少すると読み取ることができ、(みなかみ町 町民福祉課推計 平成二十四年三月現在)

したがって今回、国保税率を下げると、次回の税率改正時(平成二十七〜平成二十九)に大幅な税率の上昇を招いてしまう懸念が生じます。

今年四月の通常国会では「国民健康保険法の一部を改正する法律案」が可決され、平成二十七年四月より国保財政の基盤強化策の恒久化や都道府県単位化の推進が計られることとなりました(みなかみ町議会では平成二十一年三月に国及び県に対し意見書提出済)。さらに今後も国や県などの動向に注目し検討を重ねていきたいと考えます。

産業観光常任委員会

2/20-23

・交流（教育旅行）と
観光客誘致を視野に
台湾視察研修（台北市）

- 台北市立大安高級工業職業高校（教育旅行台北支局）視察
- 台北市政府観光傳播局訪問
- 台北市政府教育局訪問



大安高級工業職業学校

厚生常任委員会

1/24-25

・予防介護がもたらす効果
（静岡市駿河区）
・地域密着型の小水力発電
（山梨県都留市）

- NPO法人スリーA予防デイサービス「折り梅」視察
- 家中川小水力市民発電所視察



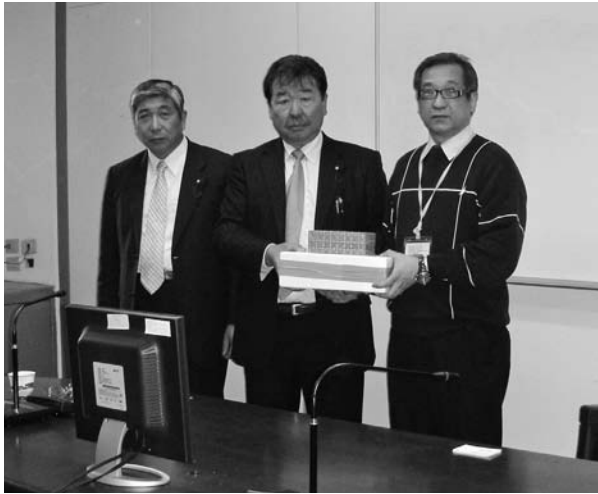
デイサービス「折り梅」でのカリキュラム体験



小水力エネルギーの実験機



建設中の小水力発電所「元気くん3号」



観光傳播局で邱副局長と



台北市政府教育局



木質ペレット燃料製造工場

総務文教常任委員会

2/7-8

- ・ 森林資源の活用で
目指す地域振興
(群馬県上野村)
- ・ 自治基本条例と
人事評価の活用術
(長野県飯田市)

- 上野村木質ペレット燃料製造工場視察
- 長野県飯田市及び議会視察



飯田市役所で説明を受ける



飯田市サッカー場

追憶 あの頃 どうだった？

議会定数の移り変わり

○今回は、みなかみ町議会議員の定数についてご紹介します。

平成十七年十月に町村合併で誕生した、みなかみ町議会の初の議員定数は、「市町村の合併の特例に関する法律」の適用で、次回議員選挙まで、町村合併後も引き続き在任され、水上町一四人、月夜野町一八人、新治村一四人の計四六名で構成されてきました。



その後、平成十八年の初選挙の前に二十三名（水上六人、月夜野一〇人、新治七人・選挙区制）の定数とされ、平成二十二年の二度目の議員選挙の前には一八名（選挙区制廃止）に改訂され現在も一八名で構成されています。

●各常任委員会の所管

- ◇総務文教常任委員会
文化・教育に関すること その他、他の常任委員会に属さないこと
- ◇厚生常任委員会
福祉、戸籍・住民登録、保健衛生、国民健康保険、環境衛生、水道に関すること
- ◇産業観光常任委員会
商工及び観光、農林水産、土木、建設、町営住宅、都市計画に関すること



みなかみ町議会の変遷 上：発足時 下：現在



○構成人数の推移（単位：人）

		平17.10	平18.5	平22.5
議員定数		46	23	18
		(初定数)	(改選初)	(改選2)
常任委員会	総務文教	16	8	6
	厚生	15	8	6
	産業観光	15	7	6

議会の動き

* 平成24年2月～4月

※議会議員および議長が出席した行事

2月	1(水) 広域連合議会第1回定例会事前説明会(公社) 総務文教常任委員会勉強会
	2(木) 厚生常任委員会勉強会
	6(月) 議会全員協議会
	7(火) 総務文教常任委員会視察(～8、上野村・飯田市)
	9(木) 文化協会新年会(長生館)
	10(金) 全国過疎地域自立促進連盟理事会(ルポール)
	11(土) 金井康夫県議員賀詞交歓会(ティラン)
	14(火) 広域定例会 利根商議員協議会
	十一職種連合会優良技能者表彰式 (沼田中央公民館)
	15(水) 後期高齢者広域連合定例会(グリーンドーム)
	16(木) 利根沼田地域県政懇談会(ペラヴィータ)
	17(金) 議会全員協議会(内示会)
	20(月) 産業観光常任委員会視察(～23、台北市)
	22(水) 県議長会定期総会(市町村会館)

3月	1(木) 知事との懇談会(前橋ラシーネ) 利根商卒業式
	2(金) 議会運営委員会
	5(月) 日口協会定期総会(ペラヴィータ)
	7(水) 第1回みなかみ町議会3月定例会(開会日) 議会だより編集特別委員会
	8(木) 第1回みなかみ町議会3月定例会
	9(金) 全員協議会 連合審査会
	10(土) 桑原忠巳氏叙勲祝賀会(ペラヴィータ)
	12(月) 全員協議会
	13(火) 町内中学校卒業式
	16(金) 第1回みなかみ町議会3月定例会(最終日) 小口審査会
	20(火) 茂左衛門地藏尊奉納弓道大会

3月	21(水) にいはるこども園・月夜野北幼稚園卒園式
	22(木) 月夜野幼稚園・下牧分園卒園式 水源地域ビジョン総会 ボランティアの集い(保健センター)
	23(金) 町内小学校卒業式
	24(土) わかくりこども園卒園式
	26(月) 土地開発公社理事会
	27(火) 第三・月夜野保育園卒園式 郡体協理事会(文化会館) 議会だより編集特別委員会

4月	2(月) 教職員辞令交付式(カルチャーセンター)
	5(木) 第三・月夜野保育園入園式 県議長会理事会(市町村会館)
	7(土) わかくりこども園入園式
	9(月) 町内小学校・中学校入学式 議会だより編集特別委員会
	10(火) にいはるこども園入園式 利根商入学式
	11(水) 月夜野幼稚園・下牧分園入園式
	12(木) 区長会
	13(金) 教職員離任式(カルチャーセンター) 体協総会(カルチャーセンター)
	15(日) 下牧敬老会
	16(月) 定例議員協議会 監査議長会(文化会館) 行政懇談会(ティラン) 議会だより編集特別委員会
	17(火) 議会全員協議会 議会だより編集特別委員会 小口審査会 月夜野ランドゴルフ春季大会(ホッケー場)
	18(水) みなかみ町婦人会総会(カルチャーセンター)

訂正とお詫び

議会だより第26号において、右記の誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

- ・ 3ページ 『※関連記事14頁』
→『※関連記事13頁』
- ・ 裏表紙 筆者住所『東峰』→『塩原』

議会だより編集 特別委員会

- ◆委員長 鈴木 勲
- ◆副委員長 阿部 賢一
- ◆委員 小林 洋 内海 敏久
中島 信義 林 一彦

議会を傍聴して みませんか？

◆6月の定例会は、6～15日を予定しております。

—お問い合わせは— 議会事務局まで
☎25-5023(直通)





中国への友好交流

みなかみ町国際交流協会
会長 鈴木 齊 (後閑)



二年前にみなかみ町と中国の聯合国際学院大学の間で締結された友好協定のもと、両国の友好がさらに深められるようみなかみ町国際交流協会のメンバー八名が大学を訪問いたしました。期間は平成二十四年二月二十

日からの五日間、訪問先は大学がある広東省のジューハイ並びにマカオと香港でした。

渡航した初日に大学の関係者の方々に歓迎会を開いていただき、その場で岸町長からの親書を大学側の代表者に手渡し



聯合国際学院大学の学生による歓迎会

無事手交式が終了しました。挨拶では、みなかみ町の四季折々の自然の美しさ、温泉地の賑わい、冬のスキーなど、観光地としての魅力に溢れていることを伝えました。会は終始和やかで、大変楽しい一夜でした。二日目は学生達による歓迎会がありまし

た。中国舞踊を見せてもらったり、一緒に日本の歌を合唱したり、大きな一体感を感じました。

国際交流は、多くの異なった文化をもった人々の交わりですから、お互いの文化を理解し合ったり認めたりすることが必要と思います。



親書手交式

この度は、大学側も学生達も積極的に受け入れていただき、交流が有意義であったように思います。交流協会も中国との架け橋となったのかと自信を強く持てたようです。現在、当会は会員約五〇名、教養部・旅行部・イベント部・広報部の四部会で構成されています。

主な事業として、ハロ

ウィーンやクリスマスパーティー・語学講座・講演会・外国人のホームステイなどを行い、外国の皆さんとの多文化交流を展開しています。ぜひ町民皆様の御入会をお待ちしています。

●お問い合わせ
☎二五・五〇二九
役場まちづくり交流課内
みなかみ町国際交流協会
担当：阿部直行まで

ふるさとクイズ?

★正解者の中から抽選で5名様に粗品を
進呈致します。
ぜひご応募ください。

問題

みなかみ町議会発足当時の議員は何人だった
でしょうか? A. 23 B. 46 C. 18

応募の きまり

八ガキに住所・氏名・答えを記入して下記宛にご応募ください。
〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318
みなかみ町議会事務局 議会だより「ふるさとクイズ」係
締切：平成24年5月31日 (当日消印有効)
※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。